



みはらふくし情報

7月号

令和元(2019)年
7月1日発行

— 三原市社協各地域センターからのお便り —

本部・三原地域センター(三原市総合保健福祉センター4階) 電話 (0848)63-0570 FAX (0848)63-0599
本郷地域センター(三原市本郷福祉センター) 電話(0848)86-3607 FAX(0848)60-6064
久井地域センター(三原市久井保健福祉センター)電話(0847)32-7101 FAX(0847)32-5011
大和地域センター(三原市大和保健福祉センター)電話(0847)34-1214 FAX(0847)35-3020

ようやく梅雨入りも発表され、日差しと蒸し暑さが本格的な夏の訪れを思わせる季節となりました。熱中症には十分にお気をつけください。今月は、三原地域センターから、鷺浦町佐木区のサロンでの関係者を交えた話し合いの様子と、大和地域センターから、下徳良「ご近所サロン」の様子をお届けします。

ピンチをチャンスに！話し合いで深まる関係者のネットワーク！ ～さぎふれあいイキイキサロン～

三原地域センター

三原市全域で202ヶ所の地域が取り組まれている「ふれあい・いきいきサロン」ですが、近年の高齢化やご近所関係の希薄化、福祉活動に対する理解不足などの影響で、活動の難しさを感じるサロンも少なくありません。

高齢化率60%を越す鷺浦町の佐木区で活動する「さぎふれあいイキイキサロン」もその一つ。地域のボランティアが中心となりスタートして今年で丸20年。ボランティアの高齢化や生活の変化により、サロンの準備や運営に難しさが増え、活動のしんどさから「いつまでできるかね・・・」「もうやめようか・・・」などの声も聞こえるようになってきました。しかし、参加者からの「楽しかったよ！」「食事がおいしかった～！」などの声や、少しずつ増えてきた男性参加者の顔を思い浮かべると、嬉しくて「まだまだ頑張りたい」という気持ちも捨てられず、活動者の中で何度も話し合っては、解決できずに過ごしていました。

そんな中、「サロンの現状を関係者みんなで話し合おう！」との投げかけから、この日初めて、区長、民生委員、ボランティアが集まっての話し合いが開かれました。



集まったみんなでサロンの現状や今後の活動への思いが話される中、「出来るだけ今の形でサロンを続けていきたいが、これ以上回数を増やすことは難しい」、「区として年に数回はサロンの企画を共催する体制を作っていきたい」、「サロンへの関心を高めるために、区の会議等でも話す機会を持つてはどうか」など、サロンを続けていくためのアイデアが次々と出てきました。

サロンの代表者からは、「区の関係者含めて話が出来たことが良かった。20年で締めくくると言わず、みんなの協力を得ながら、できることを続けていきたい」と話されています。

「みんなで佐木区・鷺島を盛り上げていきましょう！」を合い言葉に今後の活動が楽しみです♪

サロンを通じて広がる自然な声掛けと支え合い

～ふれあい・いきいきサロン「ご近所の集い」～

大和地域センター

大和町下徳良下市地区にある、ふれあい・いきいきサロン「ご近所の集い」は、平成27年1月に結成し、今年で5年目。現在、毎月1回第3火曜日に神田公民館で活動しています。

名前の由来は、ご近所同士で集まっておしゃべりするといいね！という事から「ご近所の集い」としたそうです。その名の通り、20世帯ほどの小さな地域ですが、毎回14名ほどが参加し、おしゃべりが絶えないサロンです。

6月18日に開催されたサロンでは、燻製作りと学校の先生だった代表者による講話でした。

燻製作りは、段ボールを活用した手作りの箱の中に竹串を使い段をつけ、金網に鮭、鶏肉、玉子など前日から味付けした材料を並べ箱にいれ2時間位、燻して出来上がりです。

”話の交流”と題した講話では、縄文文化から想像できる、暮らしをとおした心の豊かさの変化について、燻製作りになぞられて話され、改めて本当の豊かさについてそれぞれが思いを巡らせました。



参加者にサロンの話を伺うと、「サロンを通じてご近所同士がますます親しくなった」と口をそろえて話されています。また、サロン以外で顔を合わせる際に、声掛けやちょっとした支え合いが自然にできるようになったようです。

91歳の女性参加者は、「私は足が悪いので記録係なの、PTA時代に新聞部に所属して書くことは得意なんよ」とサロンの活動報告書にペンを走らせるなど、参加者それぞれが出来ることをする感覚が育まれ、みんなが生きがいや役割が持てる場にもなっています。

社協は、サロンに限らず様々な福祉活動を支援しています。お気軽にご相談下さい。

お知らせ

地域福祉講演会を開催します！

国は、少子高齢化や、サービスだけでは対応できない課題が増加する背景を踏まえ、

“地域共生社会”という概念を打ち立て、制度の改革をすすめています。

今回の講演会は、“地域共生社会”の考え方を学ぶと共に、三原市内の福祉活動事例に触れ、福祉活動を進める上で、目指す方向性やポイントを考えるプログラムです。

福祉活動者に限らず、たくさんの方のご参加をお待ちしております♪

と き 7月27日(土) 13:30～15:30

と ころ 三原市市民福祉会館 5階 大会議室

内 容

○基調講演(全国社会福祉協議会 高橋良太さん)

『地域共生社会の実現を目指して

～「我が事・丸ごと」でつながる地域づくり～』

○三原市内の福祉活動事例紹介

申 込 19日(金)までに社協各地域センターへ

